

補助金 挑戦的研究(萌芽), 21K19591, 2021.

- 2) 大峽 淳、川崎真依子:皮膚の付属器官発生における老化活性の機能解明. 日本学術振興会科学研究費補助金 基盤(B), 課題番号 21H03122, 2021
- 3) 川崎 真依子, 大峽 淳, 川崎勝盛:顎顔面領域におけるシグナル経路のクロストークと一次線毛との関わりについて. 日本学術振興会科学研究費補助金 基盤(C), 17K11829, 2021.
- 4) 川崎勝盛, 大峽 淳:上顎正中過剰歯の発生メカニズムの解明. 日本学術振興会科学研究費補助金 基盤(C), 21K10182, 2021.
- 5) 目黒史也:体つくりの共通メカニズムの解明〜歯と口蓋の類似性・相違性から〜, 日本学術振興会特別研究員 20J10986, 2021.
- 6) 石田陽子, 川崎勝盛, 大峽 淳:下顎骨形成メカニズムの解明. 日本学術振興会科学研究費補助金 基盤(C), 21K10088, 2021.
- 7) 山中 淳, 大峽 淳:Shh シグナルによるアクトミオシン細胞内張力を介した歯の形態形成の新たな制御機構. 日本学術振興会科学研究費補助金 基盤(C), 19K10047, 2021.
- 8) 前田健康, 大峽 淳, 川崎真依子、川崎勝盛:DNA 修復機構に着目した顎顔面領域における先天異常発生メカニズムの解明. 日本学術振興会科学研究費補助金 基盤(B), 19H03849, 2021.
- 9) 丹原 惇, 大峽 淳, 川崎真依子、川崎勝盛:舌誘導メカニズムの解明. 日本学術振興会科学研究費補助金 基盤(C), 20K10156, 2021.

【著書】

- 1) 大峽 淳;第1章 顔面と口腔の発生. 最新 歯科衛生士教本 口腔解剖学・口腔組織発生学・口腔生理学 第2版 (一般社団法人 全国歯科衛生士教育協議会 監修), 174-183 頁, 医歯薬出版, 東京, 2022 年.

口腔生理学分野

【著書】

- 1) 山村健介 消化・吸収、呼吸、腎機能と排尿. 1 歯科衛生学シリーズ 人体の構造と機能 1 解剖学・組織発生学・生理学 (一般社団法人全国歯科衛生士教育協議会監修) 106-108 頁、213-232 頁、234-243 頁、医歯薬出版、東京、2022 年 2 月
- 2) 岡本圭一郎 第5版 ポイントチェック 歯科衛生士国家試験対策① p36-103 医歯薬出版 東京 2022 年 1 月

【論文】

- 1) Okamoto, K, Kakihara, Y, Ohkura, N, Tohma, A, Washio, A, Kitamura, C, Noiri, Y, Yamamura, K, Saeki, M. Effects of rice fermented extract, "Sake Lees", on the functional activity of odontoblast-like cells (KN-3 cells). *Odontology*.110(2) 254-263. 2021.
- 2) Okamoto, K, Hasegawa, M, Piriyaarasath, K, Kakihara, Y, Saeki, M, Yamamura, K. Preclinical models of deep craniofacial nociception and temporomandibular disorder pain. *JAPANESE DENTAL SCIENCE REVIEW* 57: 231-241, 2021.

【科研費獲得】

- 1) 山村健介 介護予防促進のための『むせる』を予測するシステムの開発. 日本学術振興会 基盤研究 B 2018 年 4 月-2022 年 3 月
- 2) 岡本圭一郎 運動療法 がストレス誘発性の顎顔面痛を軽減する脳メカニズム 日本学術振興会 基盤研究 C 2019 年 4 月-2022 年 3 月

【招待講演】

- 1) 岡本圭一郎 顎関節症の痛み研究最前線 一般社団法人日本顎関節学会 第 53 回学術講演会 2022 年 2 月 13 日 (Web 開催)

【学会発表】

- 1) 岡本 圭一郎, 長谷川 真奈, 山村 健介, 柿原 嘉人, 佐伯 万騎男 トレッドミルランニングは心理社会的ストレス条件下での顎筋の痛覚過敏を軽減する. 第 24 回日本歯科医学会学術大会 2021 年 9 月 23~25 日 (Web 開催)
- 2) 計良倫子, 堀 一浩, 小野高裕, 江川広子, 山村健介 毎日のガム咀嚼が咀嚼関連機能と咀嚼行動にもたらす影響. 日本咀嚼学会第 32 回学術大会 2021 年 10 月 2~29 日 (Web 開催)
- 3) 高橋 彩, 熊谷美保, 佐藤大祐, 山村健介, 黒瀬雅之 随意嚥下に頼らない多軸触圧センサを応用した嚥下機能評価システムの開発. 日本咀嚼学会第 32 回学術大会 2021 年 10 月 2~29 日 (Web 開催)
- 4) 長谷川 真奈, 山村 健介, 藤井 規孝 トレッドミル走は、社会的敗北ストレスによって増大した上部頸髄におけるミクログリア活性を低下させる 第 63 回 歯科基礎医学会学術大会 2021 年 10 月 9 日~11 日 (Web 開催)
- 5) 計良倫子, 堀 一浩, 小野高裕, 江川広子, 山村健介 若年者のガム咀嚼による口腔機能の向上と行動変容の可能性 令和 3 年度新潟歯学会第 2 回例会

2021年11月6日

【その他】

- 1) 山村健介 噛むことは心身の健康の土台 脳の活性化、肥満予防も。食べもの通信 604:8-10 2021年6月

口腔生化学分野

【論文】

- 1) Iida I, Konno K, Natsume R, Abe M, Watanabe M, Sakimura K, Terunuma M. A comparative analysis of kainate receptor GluK2 and GluK5 knockout mice in a pure genetic background. *Behav Brain Res.* 405:113194, 2021.
- 2) Yamada Y, Nihara J, Trakanant S, Kudo T, Seo K, Iida I, Izumi K, Kurose M, Shimomura Y, Terunuma M, Maeda T, Ohazama A. Perivascular Hedgehog responsive cells play a critical role in peripheral nerve regeneration via controlling angiogenesis. *Neurosci Res.* 173:62-70, 2021.
- 3) 勝見祐二, 内藤絵里子, 笠原 映, 木口哲郎, 伊藤元貴, 隅田賢正, 新垣元基, 齋藤夕子, 永井孝宏, 小玉直樹, 小山貴寛, 児玉泰光, 永田昌毅, 星名秀行, 高木律男: 口腔癌 Stage III, IV 症例の臨床統計的検討. 新潟歯学会誌, 51(1): 31-38, 2021.

【研究費獲得】

- 1) 照沼美穂: アルコール摂取がもたらす認知機能障害の分子基盤. 日本学術振興会科学研究費基金 国際共同研究加速基金 国際共同研究強化 (B), 18KK0258.
- 2) 照沼美穂: 歯周病原細菌としての精神疾患発症機構の解明. 日本学術振興会科学研究費補助金 国際共同研究加速基金 基盤 (B), 21H03109.
- 3) 飯田和泉: 前頭前野一扁桃体間の不安神経回路の解明. 日本学術振興会科学研究費基金 若手研究, 20K18454.
- 4) 飯田和泉: カイニン酸型グルタミン酸受容体 GluK1 を介した不安神経回路の同定. 新潟大学令和3年度 U-go グラント.
- 5) 市木貴子: 神経系による飲水抑制機構の解明. 日本学術振興会科学研究費基金 研究活動スタート支援, 21K20685.
- 6) 那須優介: 歯周病原細菌感染症による脳内・脳機能変化の解析. 新潟大学 未来のライフ・イノベーションを創出するフロンランナー育成プロジェクト (次世代研究者挑戦的研究プログラム). J21H0032.

【招待講演・シンポジウム】

- 1) 照沼美穂: NPPR が向かうべき未来: オープンサイエンス時代の学会誌のあり方を考える. 第 51 回日本神経精神薬理学会年会, 京都 (ハイブリッド形式) 2021.07.14-16.
- 2) 照沼美穂: Regulatory mechanism of glutamate metabolism in CNS health and disease. 第 64 回日本神経化学学会大会, 奈良 (オンライン形式) 2021.09.30-10.01.
- 3) 照沼美穂: アンモニアが脳に与える影響~フローラとの関連性~. 第 63 回歯科基礎医学会学術大会, 神奈川 (オンライン形式) 2021.10.09-11.
- 4) 照沼美穂: Peripheral and central pathways regulating energy homeostasis and obesity. 第 63 回歯科基礎医学会学術大会, 神奈川 (オンライン形式) 2021.10.09-11.

【学会発表】

- 1) 齋藤夕子, 黒川亮, 上野山敦士, 永井孝宏, 児玉泰光, 池田順行, 新垣元基, 伊藤元貴, 高木律男: 過去 10 年間における当科入院加療が必要となった炎症症例の臨床的統計. 第 30 回日本有病者歯科医療学会学術大会, 東京 (ハイブリッド形式), 202.07.03-04.
- 2) 那須優介, 照沼美穂: The role of extracellular glutamine concentration in regulating astrocytic glutamine synthetase expression. 第 64 回日本神経化学学会大会, 奈良 (オンライン形式) 2021.09.30-10.01.
- 3) 伊藤元貴, 河村智子, 高木律男, 照沼美穂: アセチル CoA カルボキシラーゼ阻害剤は口腔扁平上皮癌細胞の E-cadherin の修飾に関与する. 第 94 回日本生化学学会大会, 横浜 (オンライン形式) 2021.11.03-05.
- 4) 天谷吉宏, 中井俊樹: HeLa 細胞で安定発現する副甲状腺ホルモン関連ペプチド-EGFP 融合タンパク質は、ゴルジ体の外表面に局在し、MG132 処理によって核小体に再配置される. 第 94 回日本生化学学会大会, 横浜 (オンライン形式) 2021.11.03-05.
- 5) 伊藤元貴, 富原圭, 高木律男, 照沼美穂: アセチル CoA カルボキシラーゼ阻害剤は口腔扁平上皮癌細胞の E-cadherin の変化を伴って細胞増殖を抑制する. 令和3年度新潟歯学会第2回例会 (ハイブリッド形式) 2021.11.06.
- 6) Yusuke Nasu, Koichi Tabeta, Miho Terunuma: Regulation of astrocytic glutamine synthetase expression through extracellular glutamine. Society for Neuroscience 2021 Annual Meeting, virtual meeting, 2021.11.08-11.
- 7) Takako Ichiki: Representation and sensing mechanisms of